

水害

ボランテイヤ
作業
マニュアル

これで「 亮ペキ

帽子or
ヘルメット

ゴーグル
(コンタクト使用者)
は必須!!

タオル

身分を示す
名札

厚手の長袖
作業用手袋
軍手はNG
(中にはめるから
汗を吸わないよ!!)

水筒

目や手の洗える
水がバスタ!!

長ぐつ

長靴タイプがいい。

防護マスク
立体型がおススメ

長袖
あつても

ベストポーチ
予備品をひとまとめ

予備品をひとまとめ

雨具(防水にも)
梅干(塩水頭頃)

ゴミ袋急セット
貴重品

長ズボン

廃棄するものでも、家族にとつては大切な思い出のつまった物ばかりです。取り扱いには十分配慮しましょう。

被災された方の気持ちやペースにあわせよう/お話をたっぷり聞こう/真剣さと笑顔を織り交せて/温分と休憩はしっかりと

要注意!! 1. 泥や泥は... 漂着物... クレジットカードも、洗剤で洗って、乾燥させること!!

1. 洗拭!!

流木 木の葉や葉っぱ、細枝、運が...
流木 木の葉や葉っぱ、細枝、運が...
流木 木の葉や葉っぱ、細枝、運が...
流木 木の葉や葉っぱ、細枝、運が...

家具など
電化製品類、家具類などは分別して出しな

庭の泥
剣草、雑草、一輪車で運び、

側溝
1. バンパリアを開ける
2. 側溝の泥を掃き出す
3. 側溝の泥を掃除機で吸い出す

泥
水層によって泥の質が違

乾燥がいかに勝負!!
国産と作業が...

土カベ
1. 土カベ...
2. 土カベ...
3. 土カベ...

床
すべりやすい水が吸い付くので、拭きやすいように、必ず掃除機をかける!!
※フロアリングはノロギリが原因(場合あり)

畳
水分を含むと、ムシやカビが、時が経てば、腐敗して、熱も発生する

畳
畳に水が染み付いたら、洗剤を少量つけて、洗って、乾燥させる!!

畳
畳に水が染み付いたら、洗剤を少量つけて、洗って、乾燥させる!!

1. 泥出し
道具に水が染み付いたら、洗剤を少量つけて、洗って、乾燥させる!!

2. 洗拭
畳に水が染み付いたら、洗剤を少量つけて、洗って、乾燥させる!!

3. 消毒・乾燥
窓をあけて腐敗防止と換気!!
床下などは除湿機が効果的!!

その他 冷蔵庫やエアコンのフロングラス回収を忘れずに。
水に浸かった車はせめてエンジンがかからない(発火やエンジンが手壊る恐れあり)

道具用途一覧



剣スコップ
固い土・
堆積した泥

角スコップ
床下の泥出し
道路や側溝などの
平たい所

十能
縁の下・側溝

ミニスコップ (コテ)
家の中の細かい泥

じよれん・どうぐわ
側溝

睡眠を妨げるため
NG ×
睡眠を妨げるため
NG ×

バケツ
ぞうきん・タオル洗い
※取っ手が壊れるので入れすぎ注意
壊れにくい丈夫なものが多い

一輪車
荷物・泥の運搬
水を入れるなど
※深いタイプがオススメ

土のう袋

泥・細かいがれき・廃棄物を入れる
※腰を痛めるので6〜7割以上は入れない
水は時間がたてば抜けるので気にしない
平に積み重ねると崩れにくく、キレイ
泥が流れ出さないようしっかり口を結ぶ

バール (大・小)
土壁剥とし・家具の解体
床板はがし・側溝の蓋開け
テコがわり

かけや
土壁落とし

のこぎり
流木などの切断
フローリングの
床板はがし
※型枠用が植木用が便利

デッキブラシ・たわし
床板・道路・壁掃除

水切り
※雑巾より便利

モップ
水切り・拭き掃除

★土のう袋をしぼるコツ



※水雪の場合はほどけると泥が出てきてしまうので、しっかりと結ぶ。

ほうき
掃き掃除
※室内用と屋外用と
分けて使う

雑巾・タオル
拭き掃除
※普通タイプがながた
便利。大きいとかえっ
て不便

あると便利な道具たち

左官用フネ
機材・長靴の洗浄
※資材担当で活躍

高压洗浄機
高いところの洗浄
道具の掃除
※レンタルあり

チェーンソー
流木・倒壊家屋の処理
※使い慣れている人のみ

ブルシート
家財などの下に敷く
資材の保管・屋根補修



スポンジ・歯ブラシ
細かいところの掃除

ちりとり
水切りがわり
狭いところの泥だし
※割れにくい金属製が
オススメ



パワーシヨベル
荷物運搬・がれき撤去
泥だしなど
※レンタルあり・免許
必須。バケツトサイ
ズ0.1立米が手ごろ



フレコン (トン袋)
大量の泥
※重機での回収が必要



軽トラック
人・物の運搬
※小回りが利いて狭い
道でもOK
レンタルあり



■安全と衛生 無理せず、ケガなく

粉塵
まれに短期間で病気を起こす恐れあり。
→ 粉塵用のマスクやタオルでカバー

熱中症

大量の汗や通気性の悪い服での作業・睡眠不足・お酒の飲み過ぎに注意！
→ 水分・塩分 (水だけじゃダメ) ・休憩

破傷風

深い刺し傷に注意！
→ ケガをしないように長袖・手袋
・長靴・安全靴を装着する
活動後はうがい・手あらい！
目に泥がよく入るので真水があると便利。

発行：特定非営利活動法人
レスキューストラックヤード



協力：全国社会福祉協議会
全国ボランティア活動支援センター

日本財団
The Nippon Foundation